

あつまれ! みんなの声

このコーナーは、「みんなの面」として、人権啓発・人権教育に関わる皆さまから投稿していただいています。今回は、学校現場からの声を届けていただきました。

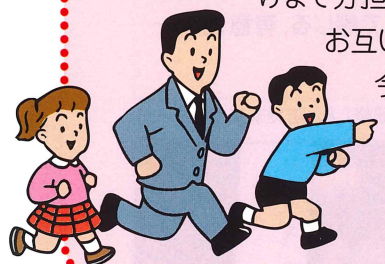
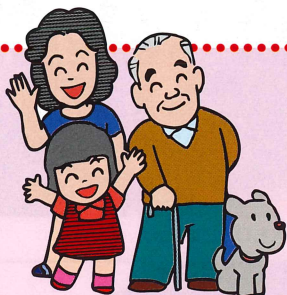
世代を超えた人のつながり

本校に転勤して1年が経ちました。本校の子ども達は普段でも地域の人達との関わりが深く、四季折々の学校行事や地域活動はもちろんのこと、登下校の見守り活動や授業支援等で顔見知りの人達も多く、地域みんなで子ども達を育ててくれることに感謝の気持ちでいっぱいです。

1月下旬に行われた恒例の「子どももちつきフェスタ」では、本校の児童も含め幼児から高齢者まで大勢の親子連れでにぎわいました。大量(180キロ)のもちを振る舞うため、地域の人達が準備から片付けまで分担して運営しています。ここで育った子ども達がこの地域を「我々の古里」と慕い、お互いの顔が見えるような地域にすることが地域の願いだそうです。

今後とも世代を超えた地域の皆さまがいろいろな機会を通して学校に集まっていただくことで、人権のキーワードと言える『人と人とのつながり』を深める場になればと思います。

吹田市立千里新田小学校長
人権協千里新田地区参与 村田 宏久



大人の考え、子どもの気持ち…その2

今回は、少子化・核家族化の中で、現在の保護者(親)が「子育て」にどのような考えや気持ちを持っているのか、学校側から伺える保護者の姿を考えてみます。

学校行事などにおいて保護者の子どもへの対応の仕方や、子育てに対する考えを聴く中で、考えさせられることが幾つかあります。今の子どもと保護者と一世代前の保護者とを比較してみると、子育てに対する考え方が変わってきたように思われます。両者とも結果を重視するという点では同じですが、今の保護者は手段・方法について非常に気を使います。保護者の高学歴化や少子化・核家族化などの影響を受け、子育てにおける周りの人からのプレッシャーは、相当なものがあると思います。一世代前の保護者の時代は、暗黙の了解で「躾」は家庭(保護者)、「勉強」は学校というように、棲み分けもある程度できていました。しかし、現在一般的な傾向として「勉強も家庭(塾)で」と考える保護者の割合が高くなっています。となれば、当然保護者の肩に掛かってくるものは大きくなります。次回は、このような現状を踏まえ、今一度学校、家庭が果たすべき役割を問い直す中で、子どもの成長にとって好ましい相互のつながりについて考えてみたいと思います。少しでも子育てにゆとりと楽しみが持てることを願いながら…。【次号へ続く】 (事務局 半田久則)



あなたも人権啓発推進委員になりませんか!

人権啓発を目的に、各地区でいろいろな活動が行われています。あなたも人権啓発推進委員になって、一緒に活動しませんか。…下記の人権協事務局までお問い合わせください。…

発行／吹田市人権啓発推進協議会 事務局：吹田市 自治人権部 人権平和室内
〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345
E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp

このパンフレットは、4,000部制作して、1部あたりの単価は47.80円です。

吹田市 権協だよ



No.30
平成23年(2011年)3月

このたび東日本大震災により、尊い命が失われましたことに深く哀悼の意を表します。
同時に、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

—2011— 憲法と市民の つどい

私の歩んできた道と人権

～人々の「痛み」がわかる社会へ～



講師 元内閣官房長官
のなか ひろむ
野中 広務 さん

●日時 5/28(土)
13:30～16:00
●場所 メイシアター 中ホール
入場無料 手話通訳あり

人権協では、ちがいを認め合い、共に生きることのできる社会をめざし、毎年5月に「憲法と市民のつどい」を実施しています。今年は、長年政治家として数々の功績を残されました野中広務さんをお迎えして、豊かな人生経験の中から様々な人権課題を取り上げ、熱く語っていただきます。また、コンサートでは、桑原しんいちさん(フォークローレギタリスト)をお招きして、南米アルゼンチンの歌と演奏を楽しんでいただきます。

皆さまのご参加をお待ちしています。



かつの つとむ
勝野 勉 さん



くわはら
桑原 しんいちさん



あおき なおゆき
青木 直之 さん

「南米音楽の出会い…」

くわはら
桑原 しんいちと仲間たち
(フォークローレギタリスト)

コンサート

佐竹台地域交流室「おひさまルーム」

～あたたかいつながりを大切に～

佐竹台地域交流室「おひさまルーム」は、府営住宅建替えに伴い佐竹台2丁目に建設されたマンション「プレミスト南千里」の1室を建設業者から寄附を受け、平成22年4月25日に開室しました。

この施設は、吹田市立南千里保育園の分室として位置づけられており、保育園が実施する育児教室や子育てサークルの交流、地区福祉委員会の子育てサロン、地域住民による子育て支援活動の場として活用されております。

利用については、子育て支援課(直通 6384-1491・1492)へお問い合わせください。



みんなで楽しく



千二《「たそがれ」コンサート》



千三《「春待ち」コンサート》



岸一《きしべプラザ》



千一《現地研修「姫路市平和資料館」》



片山《現地研修「大阪高等裁判所」》



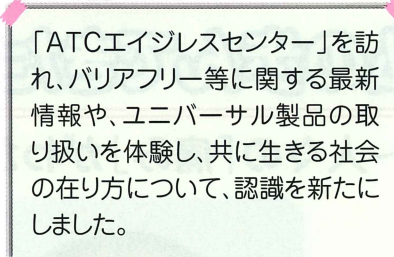
豊一《沖縄、歌と踊り》



吹三《親と子のふれあい雪遊び》

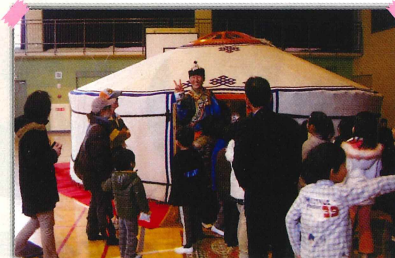


吹東《国際交流グラウンドゴルフ》



「ATCエイジレスセンター」を訪れ、バリアフリー等に関する最新情報や、ユニバーサル製品の取り扱いを体験し、共に生きる社会の在り方について、認識を新たにしました。

吹二《現地研修「ATCエイジレスセンター」》



山一《地球はひとつ》



北山田《現地研修「霊山歴史館」》
りょうせん れいしがん



山三《親子映画会のタベ》



佐井寺《現地研修「阿倍野防災センター」》



東佐井寺《新成人のつどい》



高野台《現地研修「ATCエイジレスセンター」》



千里たけみ《クリーン活動》



桃山台《現地研修「ライトハウス」》



千里新田《子どももちつきフェスタ》



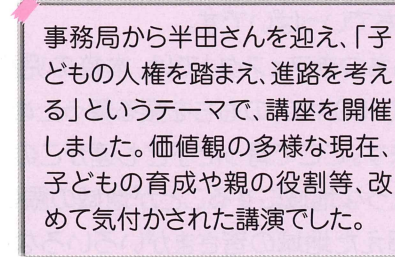
岸二《きしべちびこまつり》



吹一《手話コース》



山手《現地研修「旧杉山家住宅」》



豊二《人権啓発講座》



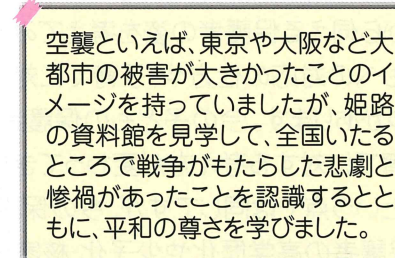
吹南《車椅子体験》



山五《現地研修「北淡震災記念公園」》



西山田《現地研修「神戸港震災メモリアルパーク」》



空襲といえば、東京や大阪など大都市の被害が大きかったことのイメージを持っていましたが、姫路の資料館を見学して、全国いたるところで戦争がもたらした悲劇と惨禍があったことを認識するとともに、平和の尊さを学びました。

山二《現地研修「姫路市平和資料館」》



佐竹台《親子もちつき大会》



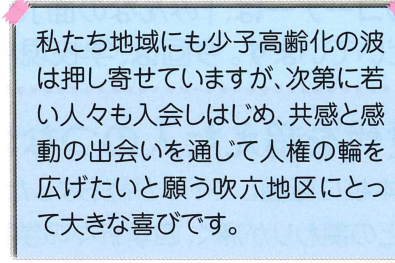
青山台《現地研修「堺市立平和と人権資料館」》



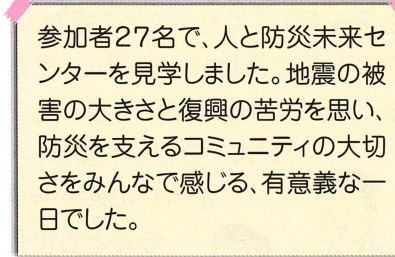
津雲台《つくも夏まつり》



古江台《現地研修「大正区フィールドワーク」》



吹六《新会員》



江坂大池《現地研修「人と防災未来センター」》



南山田《ハンディキャップ体験》



東山田《風作り》



藤白台《現地研修「太陽公園」》



藤白台《現地研修「太陽公園」》

